

焼津にこの人あり

商店街の小さな力

じんむ市 主宰

増田 斎

屋さんで、お小遣いを握りしめ夏のプール帰りに友達と集い串に刺さったおでんを食べるのが、樂しみでした。

当時は、駄菓子屋さんも沢山あり子ども達も大勢いました。焼津市中心地の商店街も週末ともなれば、行交う人で、肩袖振れ合の程の賑わいがありました。しかし近年では、平日はおろか週末も人通りが、まばらな街並になってしましました。原因は、様々あるとは思いますが、東日本大震災以降、津波の心配による人口流出、また大手スーパーの撤退も更なる要因の一つでしょう。そんな中、不況の波に耐え、なんとか商店街に、お客様の足を運んで頂きたいと思い平成十七年五月から神武通り商店街有志により『じんむ市』を開催しています。



じんむ市は、神武通り商店街中央駐車場で、毎月第一曜日午前十一時より売り切れ次第終了（雨天中止）で、焼津おでんを中心にお米屋さん、御菓子屋さん、花屋さん等が、お店の自慢の品々を出品販売しています。最近では、近隣の協賛して頂ける商店も増え、

お漬物やお惣菜等も販売させて頂いています。地域の皆様とふれあい、月一度のお楽しみイベントになれば幸いと思い『じんむ市』を続けていきます。焼津中心地が、このまま、ダム底に沈む村にならない様に、皆様と協力し微力ですが、街を盛上げて行きたいと思います。

「焼津おでん」美味しいですよね！私達が子供の頃は、駄菓子屋さんで、お小遣いを握りしめ夏のプール帰りに友達と集い串に刺さったおでんを食べるのが、樂しみでした。

当時は、駄菓子屋さんも沢山あり子ども達も大勢いました。焼津市中心地の商店街も週末ともなれば、行交う人で、肩袖振れ合の程の賑わいがありました。しかし近年では、平日はおろか週末も人通りが、まばらな街並になってしまいました。原因は、様々あるとは思いますが、東日本大震災以降、津波の心配による人口流出、また大手スーパーの撤退も更なる要因の一つでしょう。そんな中、不況の波に耐え、なんとか商店街に、お客様の足を運んで頂きたいと思い平成十七年五月から神武通り商店街有志により『じんむ市』を開催しています。

◆古谷光子副会長・特別委員会委員長より――

来る11月6日に、県内女性会交流会焼津大会が開催されます。

当日には県内から多くの女性会会員が来焼し、交流を深めます。

私達は昨年より準備に取り掛かり、折角焼津に来て下さった方々に、たくさん喜んで頂きたく、最高のおもてなしを考えています。

テーマは「逢いにきて！ 煙けく海・煙けく女性」としました。私達の目標は「焼津に行って良かった！」

「誰かに焼津のことを教えてあげたい！」という感想を持って帰って頂き、早速女性のネットワークで焼津の良いところを広めて頂くことです。そのために私達女性会は元気張ります！

青年部の方にもご協力頂き、会議所全体で皆さまを歓迎して頂きたいと思いますので、よろしくお願ひします。

◆フレッシュ委員会 澤山崎晶子委員長より――

女性会10周年が終わり、県内女性会交流会焼津大会を次年度にひかえた今年度。若いパワーもかかわたるフレッシュ委員会は活動的で一年を過ごすことができました。

フラダンス教室で皆で楽しく踊ったハワイアン系内涼会。女性会会員の為の税制改正講座。地域の方とのふれあいの福祉まつり。神谷宮司様の案内ご貴重な体験をさせていただいた秋の伊勢神宮視察研修旅行。そして、会員の交流をより深める講師会。新年度もいろいろな企画をしながら前進していきたいと思います。

◆ごあいのれあい委員会

- 2月15日(土) 第19回ごあいのれあい交流会を焼津グランドホテルで行いました。

男性18名、女性18名の参加者は和気あいあいと会話がはずみ。

なんと 4組のカップル が誕生！

しました。成立したカップルにはグランドホテルの券をプレゼントさせていただきました。

次回の予定は……またお知らせします
おたのしみに



◆広報委員会

■女性会会員の外郭団体への参画

(女性会会員が商工議所の代表として様々な団体や会議に参加しています)

<1> 地域福祉促進助成事業審査委員…岡村美根子委員
地域福祉上の促進を図る事業に対する必要となる活動費や機器整備費の助成を行つたために、申請された事業内容の審査を行います。過去の申請では、災害時の体制作りや福祉活動の充実のための事業が主となっています。

<2> 烧津市次世代育成支援行動計画推進地域協議会…加藤 弥生委員

平成15年に「次世代育成支援対策推進法」の制定を受け、焼津市は平成16年にこの次世代育成支援行動計画《前期》を策定しました。その後、社会状況の変化を再度計画に盛り込むための見直し、平成26年度までの後期計画を策定しました。この事業の進捗状況を審査するための機関です。